

シャジクモ科

フタマタフラスコモ

Nitella furcata (Roxburgh ex Bruzelius) C. Agardh var. *furcata*

兵庫県ランク… A
環境省ランク… CR

■ 県内分布

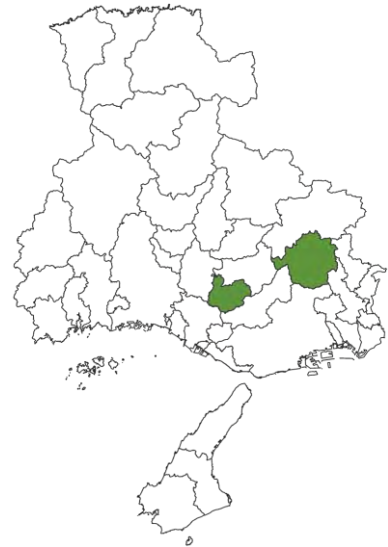
三田市、小野市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

圃場整備やため池の改修の際に注意を要する。



写真提供：佐藤裕司

■ 種の概要

雌雄同株。藻体は20-30cmに達する。主軸(茎)の太さは500-1200μm。小枝(輪生枝)は普通2-3回、まれに4回分枝する。第1分射枝は小枝全長の約1/2、第2分射枝は4-6本、第3分射枝は3-4本、第4分射枝は1-3本からなる。最終枝は常に2細胞からなる。ため池、水田、溝等に生育。